

	学校だより	<b>FOR 2050</b>	<b>教育目標</b>
<h1>芽吹き</h1>		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自ら学び、考え、実践できる人になろう（賢く）</li> <li>2 思いやりのある、心豊かな人になろう（優しく）</li> <li>3 心身ともに、たくましい人になろう（逞しく）</li> </ol>	
NO. 153	令和4年4月6日発行 中野区立南中野中学校		

FOR2050(2050年に向けて)～東京一さわやかなあいさつのできる学校～  
 (令和4年度 始業式 式辞から)

校長 竹之内 勝

おはようございます。2・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。クラス替えを含め、いろいろなことを考えたり、思ったりしながら今日を迎えていることと思います。このあとの担任の先生の発表も楽しみですね。置かれた場所があなたにとっての最高の舞台です。置かれた場所で花を咲かせることに、力を注ぎましょう。

今年度も本校のスローガンは、「FOR2050(2050年に向けて)～東京一さわやかなあいさつのできる学校～」です。改めて、皆さんの2050年を想像してみてください。約30年後を想像することです。皆さんは41歳から43歳になっています。まさに、地域や社会、そして、世界を支える中心になっている年齢です。ある予測によれば、2050年には、知識の量や繰り返し行われる作業の量は、コンピューターが人間を超えられていると言われています。そのようなときに皆さんは、どのような力を身に付けておく必要があるでしょうか。それは、「人間力

(人間にしかできない力)」を身に付けておくということです。そのためには、



答えのないものに対して自分で考え、考えたことを仲間と交流し、更により考えへとつなげていく、それを積み重ねていくのです。南中では、授業をはじめ、様々な場面でそれを積み重ねます。引き続き、全校朝礼での校長講話でも、その取組を行います。

さて、いよいよ明日、新入生を迎えます。2・3年生である上級生として、憧れの対象になってほしいと願っています。南中生一人ひとりに、「あたたかく新入生を迎えることができる」というよさがあります。新入生にとって、一生に一度の中学校入学式です。感染症の関係で、残念ながら新2・3年生は、代表生徒以外は参加できませんが、このあとの入学式準備など、よろしく願います。入学式での私からの式辞は、新2・3年生の皆さんに向けての話でもあります。オンライン配信や、後日、学校便りに掲載しますので、しっかりと読んでください。新入生を最高のおもてなしで迎えましょう。

「FOR2050(2050年に向けて)～東京一さわやかなあいさつのできる学校～」のもと、今年度も笑顔で毎日を送っていきましょう。

